



獅子舞に込められた願い	2
第18回市民コンサート	7
平成11年度補正予算の概要	8
川越まつり交通規制	9
響：大江戸文化小江戸にあり	18



獅子舞に込められた願い

昭和五十二年に埼玉県教育委員会が行った獅子舞実体調査によると、県内に二百か所の獅子舞伝承地がありました。川越市内には十八か所あり、獅子舞が盛んな土地柄だったことがうかがえます。その後、今回の市立博物館第十五回企画展に獅子舞を取り上げることになり、これを機に市が調査を行ったところ、新たに八か所見つかり、全部で二十六か所の伝承地が確認されました。そして、このうち六か所は、現在も獅子舞を続けています。

災害から地区を守るために始まる

獅子舞の歴史は古く、鎌倉時代にはすでに行われていたようです。獅子は中国の想像上の動物ですが、それは同時に神の姿でもありました。医学や農業技術が発達していなかった時代には、伝染病の流行や天候不順、病虫害による作物の被害に、人々はなすすべもありませんでした。そして、これらの災いは悪い霊が起しているのだと考えました。そこで、いかにも強そうな獅子の姿をした神の力を借りて、悪い霊を鎮めようとした。

当初、素朴で臨時に行われていた獅子舞は、しだいに変化します。まず、装飾的になりました。獅子頭の角は、同じく中国の想像上の動物であり、水の神でもある竜を模して付けられたようです。そのためか、雨ごいにも用いられるようになりました。市内の吉田地区・大袋地区では、かつて雨ごいに獅子舞を行っていました。さらに鳥の羽を付けて、めでたい鳥とされる鳳凰に模してもいます。また、一方では定期的なものに変化しました。主に川越市内では、夏に行われる悪疫退散を願う天王様(フセギ)と、秋に行われる五穀豊穡を願う秋祭り(お日待ち)に、笛・太鼓の囃子とともに獅子舞が行われるようになりました。

太平洋戦争の前まで行われていた獅子舞は、二十歳代から三十歳代の長男が中心となり、厳しい練習を積んで

晴れ舞台で舞や囃子を行うことで、一人前として認められるという通過儀礼の要素も含まれていました。そして、子どもは親や兄弟が祭りに参加する姿を見て、自分も地区の一員であることを少しずつ自覚していききました。また、高齢者は後輩に自分の技術を伝えるなど、地区に住むひとりひとりが、祭り、そして獅子舞に何らかの形でかかわっていました。それは、地区やその中で生活を共にしている人たちを、大事にする気持ちの表れでもありました。

時代とともに衰退した獅子舞

科学が発達するにつれ、人々は病気や作物の病虫害などを次々に克服していき、獅子舞は本来の目的を失い、たびたび中断するようになりました。

戦時中、徴兵などで若者が地区にいなくなってしまうために、ほとんどの地区で獅子舞は中断しました。戦後になって若者が地区に戻ってくると、再開するところもありました。当時は、学校の勉強も今ほどたいへんではなく、スポーツもそれほど盛んではなかったため、獅子舞の練習は娯楽の一つになっていたようです。しかし、その後も、多くの地区では中断と再開を繰り返します。獅子舞に大きな変化が訪れたのは、昭和三十年代のことでした。これ以降に獅子舞を中断し、その後再開しない地区が増えました。高度経済成長の時代を迎え、第一

若い世代が練習しなくなった獅子舞は後継者を失ってしまい、中断せざるをえなかったのです。そして、獅子舞を続けていた地区も、支えていたのは戦前に覚えた人たちであり、しだいに高齢化していききました。

今は人のつながりを増やすために

しだいに衰えていく獅子舞を復活させようとする動きもあります。古谷本郷地区では二十四年前の昭和五十年、



昭和力会が運営する古谷本郷の獅子舞

毎年9月15日に古谷本郷の古尾谷八幡宮で開催されるほろ祭では、獅子舞は同八幡宮の境内でほろしよいこの子どもたちが来る前に行われます。古谷本郷上自治会副会長・塩野繁さん(56歳)は「昭和力会」を結成したときからの会員です。若い会員を増やすため、家までお願いに行きます。「若い人は大事。昭和力会を作るとき、私は30歳代でしたが、我々が反対していたらこの会は出来ませんでしたから」。今は、会員だった親の跡を子どもが継ぐ時期になりました。「結婚して地元に住み、子どもが産まれるとほろをしょわせたくなります。すると、ここに住んでいるという自覚ができるのか、会員になってくれますね」。なるべく若い人の気持ちになり、練習は来る人に合わせ強制はしません。「1年の練習で、何とか人前で踊れます。囃子の笛は難しく、先輩に手伝ってもらっています。昔とは違いますが時代の流れですね」。ことしも35人の会員が参加。「最初はたいへんでしたが、今、運営は順調です」。バス会社勤務の塩野さん、ほろ祭のポスターを関連鉄道会社の駅に掲示しました。「見に来る人が多いと張り合いが出ます」。毎年4月には弁天社(古谷本郷)で獅子舞を行っています。「ことし初めて、夜にかがり火をたいて踊りました。やはり勇壮ですね。今後も、できるかぎり獅子舞を続けていきたいです」。

市立博物館第十五回企画展

「悪疫退散・五穀豊穡・川越の獅子舞」

川越市を含めた東日本一帯に多く残されているのは、小さな獅子頭をかぶって胸に太鼓を付けた三人で行う、三頭(匹)獅子舞です。獅子頭は、地区により微妙な違いがあります。この企画展では、市内に今も伝わる二十六地区の獅子頭が展示されます。
*獅子頭を用いる祭りなどのため、すべてを展示していない期間もあります。

日時

11月14日(日)まで

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

会場

特別展示室

入館料

大人 二百円(百六十円)

学生・生徒 百円(八十円)

児童 五十円(四十円)

* (一)内は二十人以上の団体料金。

休館日

毎週月曜日(10月11日・18日を除く)

10月12日(火)・22日(金)・11月4日(木)

問い合わせ:市立博物館 ☎22-5399

当時四十歳代だった人の発案に三十歳代の人々が賛同して、地区住民の親睦く団体として「昭和力会」を結成、獅子舞を再開しました。とはいっても、何年も中断していたものを再開するのは、若い世代だけではなかなか難しいことです。そこで頼りになったのは、六十歳代の人たちが経験したことでした。地区の中で交流が、獅子舞復活を機に始まりました。この会には、かつての青年団のような年齢などの制限はなく、地区に住んでいれば参加できます。もちろん、新しく住民になった人も加わっています。この会がきっかけで、家族みんなで地区の盆踊りに参加するようになり、さらに交流が始まったこともあったそうです。最近では、石田地区でも、昨年からは復活。そして、上戸地区では再開のために練習を始めています。



8月7日、七夕祭りに獅子頭を飾る(洪井)

また、小中居地区のように、現在、獅子舞を中断している地区でも、前述の天王様や秋祭りなどのときには、人が集まって獅子頭を飾り、地区の伝統や文化を大切にしながら地区住民が交流を始めるきっかけ作りに利用しています。洪井地区では、戦後とだえていた七夕祭りをこつとしか復活しました。かつては子どもの祭りであり、そこで獅子舞が行われていました。観音堂の中に獅子頭を飾り、自治会が軽食やゲームなどの模擬店を出して、子どもたちをはじめとする地区住民の交流の場として積極的に演出しています。

そして人の輪が広がる

イベントを行うとき、それに直接かかわる人はたいへんな努力を必要とします。役員だから、イベント内容に関心があるからと動機はさまざま。でもやると決めたからには、だれでもそのイベントを成功させたいはず。成

功は、人が参加してくれるかどうかにかかっています。それは獅子舞も同じこと。地区の内外から見に来る人が多ければ多いほど、獅子舞の演じ手にも張り合いが出ます。地区の外から来た人に対しては、地区の独自性をアピールできます。その結果、演じ手が獅子舞を続けていてよかったですと思うようになったり、そこに住む人が、獅子舞を誇りに思えるようになったりしたら、しめたもの。自分の地区にみんなが関心を持つことにより、地区の活性化が図れます。そして、大きな人的交流ができることが、少人数ではできなかった新しいものを生み出していくことでしょう。獅子舞を見に行くことも、地区の中では一つの役割を果たしていることになりま

川越にはあなたが必要です

自分が住んでいる地区のために何かをするのがわずらわしいと考えることが多い昨今。隣人の顔も知らないなど地区に無関心になることが、最近では高齢者の孤独死や幼児のせつかん死などの大きな社会問題を引き起こしました。困難な問題には、地区のみんなで立ち向かう。それは昔から変わっていないはず。その象徴が、獅子頭なのではないでしょうか。

まずは、かつての獅子舞がそうであったように、これからは地区に住んでいる一員として、行事に参加することも必要なのではないでしょうか。自治会の役員になることなども、地区の人の顔を覚えるチャンスです。積極的に利用してみようでしょうか。そして、市内の各地区が活性化すれば、川越市全体を活性化する原動力となり、より大きな力が生まれます。

獅子頭だけではなく、どこの地区にも獅子頭に代わる象徴があるはず。そこには、自分の地区の歴史・文化を大切にしてきた人たち、次の世代につながるようとしている人たちの姿を見ることが出来ます。その仲間になることで、その中に、あなたの姿も見つけることができるようになるのです。

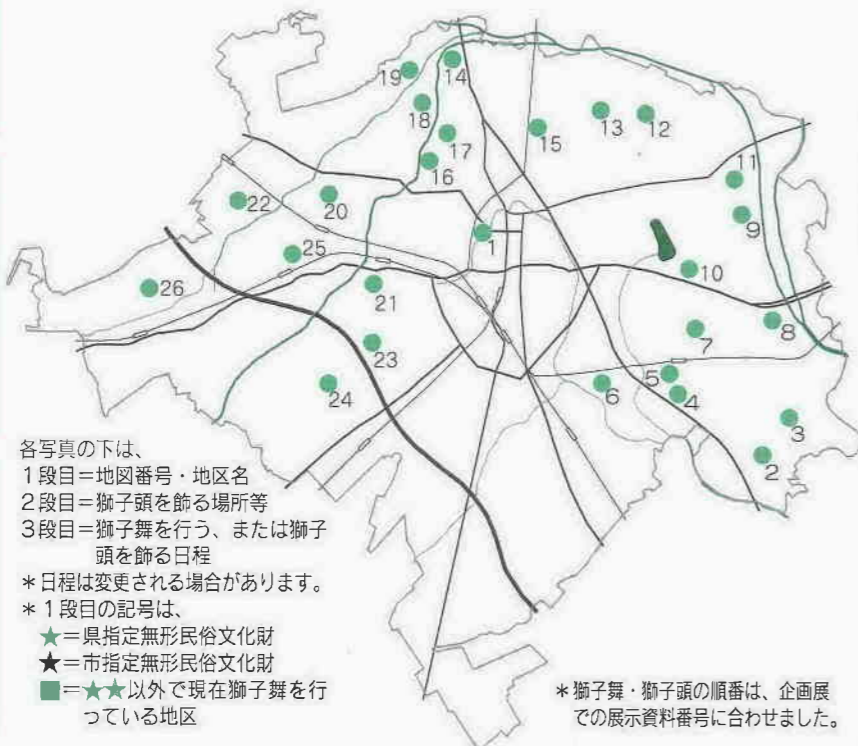
9月14日、お月見に獅子頭を飾る小中居地区の皆さんに話を伺いました。この地区では、このほか夏の天王様と秋祭りに毎年、地区の皆さんが順番で神明神社に獅子頭を飾っています。そして、地区に住むすべての人に地区の文化に触れてもらおうと、また、江戸時代から続くといわれる伝統を、できるかぎり守ってこうとしています。新しく小中居地区の住民となった人たちも、いっしょになって参加。男性は働きに出ていることが多くて時間がとれず、女性が多くなっています。太平洋戦争前は青年会が運営していたこの地区の獅子舞は、戦時中、若者が地区になくなってしまい中断しました。その後、昭和22年ころから再開したものの、それまでは農業が主体だった産業にも変化が起き、若い世代は就職などで地区から離れていきました。青年会もなくなり、獅子舞や囃子は戦前に覚えた人たちが続けていき、昭和38年ころまで続きました。獅子舞に囃子はつきもの。小中居地区では、囃子の笛を吹く人がなくなってしまったために、もう獅子舞の復活はできません。しかし、今でも獅子頭は地区の皆さんの誇り。飾るだけでもいいから続けていきたいとのこと。若い世代が、少なくとも獅子頭を見に来てくれるように、そして地区の外からも見に来てくれる人が増えてくれればと願っています。



お月見に獅子頭の前集まって(小中居・神明神社)

川越の獅子舞分布図

問い合わせ…市立博物館☎22-5399



各写真の下は、
1段目=地図番号・地区名
2段目=獅子頭を飾る場所等
3段目=獅子舞を行う、または獅子頭を飾る日程
*日程は変更される場合があります。
*1段目の記号は、
★=県指定無形民俗文化財
☆=市指定無形民俗文化財
■=★☆以外で現在獅子舞を行っている地区

*獅子舞・獅子頭の順番は、企画展での展示資料番号に合わせました。



★1 石原のささら獅子舞 観音寺(石原町1丁目)ほか 4月第3土曜日とその翌日



2 洪井の獅子頭 陸道稲荷神社ほか 7月14日・8月7日・10月17日



3 久下戸の獅子頭 氷川神社 7月14日



4 木野目の獅子頭 仁寿稲荷神社 現在、飾っていない



5 並木の獅子頭 氷川神社 現在、飾っていない



6 南田島の獅子頭 氷川神社 7月14日



7 小中居の獅子頭 神明神社 7月15日に近い日曜 9月14日、川越まつり開催中の日曜



8 古谷本郷の獅子舞 古尾谷八幡神社ほか 4月3日・9月15日



9 下老袋の獅子頭 下老袋農民センター 7月14日前後の日曜日



10 古谷上の獅子頭 古谷神社 現在、飾っていない



11 中老袋の獅子頭 中老袋集会所 7月第2日曜日



12 鹿飼の獅子頭 鹿飼公民館 7月第2土曜日とその翌日のどちらか奇数日



13 石田本郷の獅子頭 稲荷神社 7月第2日曜日



★14 福田の獅子舞 赤城神社 7月下旬の土曜・日曜日



■15 石田の獅子舞 藤宮神社 7月14日・10月14日



★16 上寺山の獅子舞 八咫神社 10月第3土曜日



17 寺山の獅子頭 寺山自治会館 7月31日・8月1日



18 平塚の獅子頭 八坂神社 7月25日に近い日曜日



■19 下小坂の獅子舞 白鬚神社 7月15日直前の日曜日



20 上戸の獅子頭 日枝神社 7月15日・10月19日に、近い日曜日



21 小ヶ谷の獅子頭 白山神社 7月15日・10月14日



22 吉田の獅子頭 白鬚神社 10月15日に近い日曜日



23 豊田本の獅子頭 白鬚神社 常時、社殿に飾られている



24 大袋の獅子頭 白鬚神社 7月14日・10月14日・15日



25 的場の獅子頭 法城寺 現在、飾っていない



26 笠幡の獅子頭 三島日光神社 10月10日



Duet

デュエット

広報川越へのご意見・ご感想を紹介する「コーナー」です

暮らしを支える水の流れ

平成11年8月10日 (No.964)

ライフラインとは一般に水道・電気・ガス・通信・輸送などを指します。これらは、主に生きるために重要なもの。都市における下水道は、それらと同様に大切なものですが、「汚いもの」として敬遠されます。すでに下水道が敷設された生活に慣れていくと、それが当然のように思われがち。しかし、そうした施設も経年による変化が生じ、今後、維持・管理の経費と手間が伴うと考えられます。下水道の施設は、ほとんどが地下にあるため、わかりづらいものです。だからといって関心の低下につながらないよう、生活と施設のかかわりを意識しておきたいものです。



広報川越No.964 2・3ページ

十七日間の滞在

福生市に嫁いでいました長女の病気が悪化し、六月二十八日に川越市内の病院に入院しました。私たち夫婦も最後を看取ってやるべく、七月二日、急ぎよ駆けつけ、的場にアパートを借り、病院に通って看病に努めました。七月十四日に永眠しました。十六日に福生で葬儀を営み、十八日にはアパートを引き払って神戸に帰って参りました。

それにしても忘れられないのが病院の院長先生、事務長さんをはじめ、スタッフの皆さん、ビジネスホテルの女将さん、アパートをお世話くださった不動産屋さん、大家さん、水道・電気・ガスの関係者さん、ふとん屋の主人、居酒屋の経営者夫婦さん等々、多くの方からちようだいしたご厚情です。そして、十八日の朝、小雨の中、引越しの大きな荷物を妻と運んでいると通りかかったライトバンが止まってまったく未知の方が運んでくださいました。

川越に滞在した十七日間は、誠に悲しい日々でしたが、多くの方々の親切に支えられて不愉快な思いは一度もありませんでした。

藤原和郎

■ 広報川越から
紙面の都合により、手紙を一部省略して掲載しました。ご息女様のご冥福をお祈り申し上げます。

■ 広報川越から
いつも楽しく読ませてもらっています。なかなかよくできているなあと思えますが、「わくわく散歩道シリーズ」の説明文をそばに書いていただけたら、と思います。場所が違ってもページを探しているあいだに興味を半減します。面倒でやめてしまうとさもありませぬ。すぐそばに書いてあるほ

うが自然で、イライラしないで済むと思うのですが、いかがですか！

新井成子(岸町二丁目)

■ 広報川越から
「わくわく散歩道」は、どちらかというと名所や市街地中心になりがちで地域の記事を市内全域に広げ、さまざまな魅力を紹介する目的で掲載しています。ご指摘のとおり、写真(表紙)に近く、決まった場所が効果的であると思われま。一方、カレンダーを大きくして使いやすくしてほしいという希望があり、結果として表紙の記事を掲載しているページを示すことにより案内しています。

市民と行政の二重奏です

現在、「アイドリングストップ」の実践例、家庭で行っている「環境にやさしい暮らし方」などを募集中です。また、相手がわからないと言えないでいる感謝の気持ちなどがありましたら、お寄せください。

「デュエット」にいただいた皆さんのご意見・ご感想は、可能な限り広報編集の参考にしていきます。

第18回川越市民コンサート

市民が、市の歴史を知り、自治の意識を高め、進歩そして調和を目指す日として昭和57年に「市民の日(12月1日)」が設けられました。市民コンサートは、この市民の日を記念して始まり、ことしで18回目を迎えます。おなじみになりました読売日本交響楽団によるすばらしい管弦楽をお楽しみください。



梯剛之さん(ピアノ)



北原幸男さん(指揮)

北原幸男さんは、1985年プラハでのターヒ国際指揮者コンクール入賞以来、ヨーロッパを中心に指揮者として活躍し国際的な評価を高めている指揮者。国内ではNHK交響楽団定期演奏会をはじめ日本各地の多くのオーケストラとのコンサートに招かれるとともに、オペラの公演にも招かれ、高い評価を受けています。

梯剛之さんは、1998年、世界的な若手音楽家の登竜門として知られるロン・ティボー国際音楽コンクールで第2位に入賞、世界に一躍その名をとどろかせました。現在までに日欧各地でリサイタルを行うほか、多くの賞を受賞しています。

日時 12月5日(日)、午後1時30分開場(午後2時開演)
会場 市民会館大ホール(全席指定)
演奏曲 モーツァルト：ディベルティメントニ長調K136
ラベル：ピアノ協奏曲ト長調
ブラームス：交響曲第1番ハ短調 Op.68

入場券の入手方法

入場料 A席3,700円/B席2,500円
発売日 10月14日(日)から
発売所 丸広百貨店川越店プレイガイド☎24-1111
アトレマルヒロ2階インフォメーション☎26-1111
栗原楽器店☎22-6434
みずむら書房☎43-3847
黒田書店霞ヶ関駅前店☎31-5179
吉田謙受堂川越西バイパス店☎46-7380
川越市役所市民文化課☎24-8811

*未就学児入場不可。託児所(1歳以上)を用意しています。
問い合わせ…市民文化課市民文化係☎内線2413

介護保険事業計画策定等委員会のお知らせ

第11回介護保険事業計画策定等委員会は、9月27日に開催されました。委員会では、前回の会議の結果報告が行われた後、健康・生きがいづくり、介護保険における市サービス設計等について議論されました。

次回委員会(10月)の日程については、介護保険課にお尋ねください。

問い合わせ…介護保険課計画担当☎内線2563

市長への提案から

No.61



川越市長 舟橋功一

総合保健センターでは市民の皆さんの健康づくりを支援しています

市政懇談会にいただいたご意見を紹介します。

【提案要旨】

総合保健センターで成人病などの予防のため、「料理教室」を開いてほしい。

【お答え】

「健康は自分で作る」という意識を支援し、共に健康を考える仲間づくりの場として、ことし4月に川越市総合保健センターがオープンしました。

ここでは、生活習慣の改善を目指したさまざまな事業を実施しています。

近年クローズアップされてきた生活習慣病は、遺伝・環境・生活習慣などの要因が関連するといわれ、とりわけ食習慣との関係が深いものです。

センターには、調理台を5台(1台は車いす対応調理台)設置した栄養指導室があり、栄養士から高血圧・高脂血症・骨粗しょう症・糖尿病などを予防する食生活を学ぶことができます。それを家庭で実践するため、調理実習や試食を通し、生活に密着した健康づくりを支援しています。

また、乳幼児期における食習慣を身につける時期に「小児栄養教室」、「おやつと歯みがき教室」などの小児期の食生活指導にも力を入れています。

そのほか、健康教室を受講された皆さんによる自主グループや地域における健康学習を自主的に行っているグループなどの学習の場として栄養指導室を利用できます。

今後とも、健康づくりの場として多くの方々にご利用いただけるよう努めていきます。

問い合わせ…総合保健センター
健康増進課成人保健係☎29-4124

平成11年度9月補正予算の概要

総額は八百三十八億千六百六十四万九千九百円
 九月六日から三十日まで、二十五日間にわたって開かれた川越市議会第四回定例会において、川越市の平成十一年度一般会計補正予算が可決成立しました。

これにより、今年度の一般会計

9月補正予算の概要			
単位：千円 (△印=減)			
区分	補正前の金額	補正額	計
一般会計	82,950,000	861,649	83,811,649
一般会計歳入			
款	補正前の金額	補正額	計
地方特例交付金	1,509,700	△46,009	1,463,691
地方交付税	3,300,000	2,783,874	6,083,874
国庫支出金	5,259,432	27,250	5,286,682
県支出金	2,746,781	26,134	2,772,915
繰入金	2,839,880	△1,996,000	843,880
繰越金	2,100,000	46,000	2,146,000
市債	5,616,500	20,400	5,636,900
歳入合計	82,950,000	861,649	83,811,649
一般会計歳出			
款	補正前の金額	補正額	計
総務費	8,496,564	5,128	8,501,692
衛生費	13,693,437	420	13,693,857
商工費	2,632,153	10,587	2,642,740
土木費	11,704,845	806,156	12,511,001
教育費	13,275,224	3,358	13,278,582
災害復旧費	2,000	36,000	38,000
歳出合計	82,950,000	861,649	83,811,649

*補正がない歳入項目および歳出項目は、省略してあります。

緊急地域雇用特別基金事業に要する経費を計上しました。
衛生費
 緊急地域雇用特別基金事業に要する経費を計上しました。
商工費
 商店街振興対策として、プレミアム付き商品券の発行に要する事務経費分の補助金および緊急地域雇用特別基金事業に要する経費を計上しました。
土木費
 幹線道路や、生活道路の整備および維持補修等に関する経費、中小河川および運動公園の整備、水害対策に要する経費を計上しました。
教育費
 成人式記念品に要する経費を追加計上しました。
災害復旧費
 運動施設等の復旧に要する経費を追加計上しました。

問い合わせ：財政課財政担当 内線2311

干支絵馬の制作を一時中止します

みよしの授産学園で毎年、制作・販売してまいりました干支の絵馬は、都合により平成十一年度の制作を一時中止することになりました。

市民の皆さんには、これまで多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

問い合わせ：みよしの授産学園 2512519

事業融資をご利用ください

市では中小企業者向けの事業資金の融資制度を用意しています。相談・申し込みは、随時行っています。内線2723

融資制度名	貸付限度額	貸付利率(年利)
中小企業近代化資金	三千万円以内	二・〇%
公営防止資金	一千万円以内	一・九%
商店街近代化資金	三千万円以内	一・八%
小口金融あつ旋	一千万円以内	一・五%
同和対策中小企業事業資金	一千万円以内	一・八%
特別小口無担保無保証人	一千万円以内	一・八%
駐車場建設資金	所要額の七〇%で四千万円以内 *ただし貸付金は二千万円以内	二・五%
中小企業従業員独立開業資金	二百五十万円以内	一・九%

まちをきれいに

平成十一年度第二回ごみゼロ運動が、十月三十一日(日)に市内全域で実施されます。ごみゼロ運動は、まちに散乱しているごみを片づけ、快適な環境を作る市民運動です。これは、美化清掃活動により、ごみを捨てない心を育てる運動でもあります。日ごろから



環境への意識を高め、まちをきれいにしましょう。ごみゼロ運動のとき、古タイヤや古バッテリー、粗大ごみ等が出される場合があります。ごみゼロ運動は、家庭内のごみを処分するものではありません。家庭内のごみを持ち出さないよう、回覧等により連絡のうえ、皆さんのご協力をお願いいたします。古タイヤや古バッテリー、粗大ごみ等の処分については、環境業務課管理係(内線2631)へご相談ください。問い合わせ：環境保全課環境衛生係 内線2623

マイカーは元気ですか？

埼玉県自動車整備振興会川越支部事務局(上野田町一八・一六)では、同所を会場に「マイカー無料点検」と「女性ドライバーマイカー点検教室」を開催します。来場者には記念品を差し上げます。
マイカー無料点検
 バッテリー・排気ガス検査など。ガソリン車に限ります(ワゴン車・外車を除く)。当日、直接会場。
 日時：11月6日(土)、午前9時30分～午後2時 定員：先着五十人
女性ドライバーマイカー点検教室
 車の仕組み、運行前点検の手順、応急処置、タイヤ交換などを学びます。実習がありますので、軽装でお出かけください。
 日時：11月6日(土)、午前9時30分～正午(雨天決行) 定員：先着五十人 経費：無料 申し込み：10月15日(金)～29日(金)に電話で埼玉県自動車整備振興会川越支部事務局(☎46・1958) 問い合わせ：総合交通政策課交通安全指導係 内線2134

国民年金の集合徴収と相談

国民年金の保険料を納め忘れていませんか。国民年金課では、平成九年九月から現在までに国民年金保険料の納め忘れがある方を対象に、集合年金相談と集合徴収の日程

月日	会場
10月18日(月)	大東公民館
10月19日(火)	名細公民館
10月20日(水)	霞ヶ関北公民館
10月21日(木)	高階公民館
10月22日(金)	南公民館

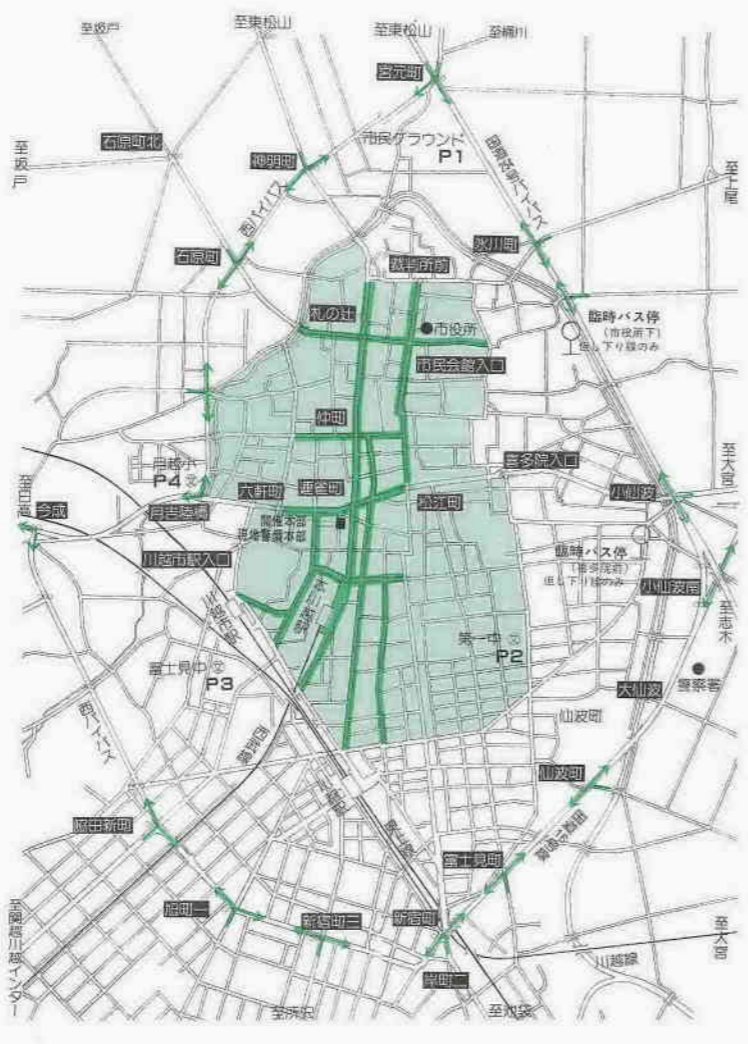
*時間：午前10時～午後3時



徴収を実施します。あわせて年金相談も行いますので、都合のよい日にご来場ください。問い合わせ：国民年金課年金推進係 内線2481

川越まつり・交通規制

問い合わせ…川越市観光案内所 ☎46-2027



- 青山の山車そろい (16日(土))**
 午後5時ころ～8時ころ、札の辻交差点から本川越駅前交差点の間に参加町内の山車がそろいます。
- 山車行列 (17日(日))**
 午後2時ころ～4時ころ、札の辻交差点から本川越駅前交差点に向かって山車の行列が行われます。
- ひっかわせ (16日(土)・17日(日))**
 16日は青山終了後、17日は午後7時ころから札の辻・仲町・連雀町・本川越の各交差点ほか。
- はしご乗り (16日(土))**
 午後6時30分から中央通りほか。
- 交通規制**
 16日・17日交通規制区域
 *車両の通行ができなくなる場合があります。
 16日・17日車両通行禁止
 *16日=午後1時～10時 17日=午前10時～午後10時
- バス路線の変更**
 まつり期間中、市内を運行する東武バス・西武バス・川越シャトルの路線が変更されます。
- 臨時バス停 (川越駅発・東武バス)**
 喜多院前・市役所下に臨時のバス停留所を設けます。
- 臨時駐車場**
 P1：市民グラウンド
 16日=午前10時～午後11時 17日=午前9時～午後11時
 P2：川越第一中学校校庭
 P3：富士見中学校校庭
 P4：月越小学校校庭
 16日=午後1時～11時 17日=午前10時～午後11時
 *P1は観光バスの駐車可。
 *P2～4は普通車のみ。
 *グラウンドの状態によって使用できないことがあります。

健康と生きがいを考えて

健康づくり講演会・シンポジウム
 医療の専門家による健康づくりに関する講演、市民参加のシンポジウムを開催します。健康づくりについて、いっしょに考えてみましょう。
メインテーマ
 健康といきがいを感じるまちづくりをめざして
日時：10月24日(日)、午後1時～3時
会場：やまぶき会館
基調講演
 テーマ：よりよく生きる 健康づくり

講師：武田文和さん(埼玉県県民健康センター常務理事・埼玉医科大学客員教授・前埼玉県立がんセンター総長)
シンポジウム
 テーマ：住み慣れた地域で自分らしく生きるために
 コーディネーター：小林正幸さん(埼玉医科大学教授)
 シンポジウムには、健康づくりを日常生活の中で実践している市民四人の参加を予定しています。
 *入場無料。当日、直接会場。
問い合わせ：健康福祉推進室 内線2512

高階南公民館に自動交付機設置

住民票の写し、印鑑登録証明書の自動交付機を高階南公民館に設置しました。これは市役所本庁舎一階、川越駅東口アトレ内南連絡所に続き、市内で三台目の設置になります。すでに設置された二台の利用状況は五千九百七十三件。利用件数は、増加傾向にあり、今回の増設により、さらに市民サービスの向上が期待できます。

利用時間：平日 午前8時～午後7時
 土・日・祝日 午前8時30分～午後5時
問い合わせ：市民課窓口係 内線2454

自動交付機の稼働式でテープをカットする舟橋功一市長と大河内征市議会議長

川越市勤労者住宅資金融資制度を「ご利用ください」

市では、雇用労働者(給与所得者)の方が市内に住宅を取得する場合に、市と金融機関が資金面で協力し、マイホーム資金を融資しています。

融資対象者(次のすべてに該当する方)
 ①同一事業所に二年以上勤務している
 ②20歳から60歳で、同居(予定)の親族がいる
 ③市内に自分の住む住宅を新築・購入・増改築する

〔住宅を新築・購入する場合〕
 建物の延床面積が一七五平方メートル以内。
 購入の場合は、建築後十七年以内で、申し込み時に当該物件に居住していない。
〔住宅を増改築する場合〕
 建築確認申請が必要な増改築(十平方メートル以上)で、増改築後の総床面積が一七五平方メートル以内。
 建築確認通知書が添付できる住宅。

融資決定後二か月以内に着工できる(新築・増改築の場合)。
 融資決定後一年以内に金融機関の融資が受けられる。
 *本制度は、雇用契約に基づく勤労者が対象のため、自営業・事業主・役員等の方は利用できません。また、住宅の修繕や各種住宅ローンからの借り換えも対象になりません。

融資条件
 融資額：一千万円以内
 利率：本制度の取扱金融機関の変

動金型住宅ローンの利率から○三パーセントを差し引いた利率(団体信用生命保険付き)
返済期間：三十年以内(完済時70歳以下)
返済方法：元利均等月賦償還(ボーナス併用、繰り上げ償還可)
申し込み方法
 申込用紙(商工振興課で配布)と添付書類を市内の取扱金融機関に提出。
問い合わせ：商工振興課労政係 内線2724

環境にやさしい自動車

川越市では、地球温暖化防止対策の一環として大気汚染の抑制と有機物質削減のため、低公害車の導入を推進しています。今回の天然ガス自動車四台(乗用車一台・ライトバン三台)、LPガス自動車一台(小型ダンプ)によって川越市は、合計で天然ガス自動車七台、電気自動車二台、LPガス車一台になり、県内で最も低公害車を導入(平成十一年九月十六日現在)していることになりました。

これによって、全公用車から排出される二酸化炭素(CO₂)の一・六パーセント削減が見込まれています。
 小型トラックについては、ディーゼル車からLPガス車に転換することにより、窒素酸化物(NO_x)の排気量が百八十分の一になり、大気汚染の抑制効果があるとされています。
問い合わせ：管財課車両係 内線23225

ご利用ください、障害者生活支援センター
 市では、障害者の地域生活を支援する事業を、十月一日からスタートしました。

これは、すべての身体障害者と家族の需要にこたえ、ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ等の在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や障害者自身の社会生活を高めるための支援、当事者相談(ピアカウンセリング)等を総合的に実施するものです。

サービスの拠点となる障害者生活支援センターは、県内五番目の施設として市内の場に開設されました。サービスは、身体障害者療護施設や市および障害者関連施設、専門機関等との連携により進められます。

サービスの提供を希望する障害者やその家族は、電話または直接センターにご相談ください。専門相談員がお答えします。
利用時間：午前8時30分～午後5時

時(祝日を除く)
 *前記の時間外は施設(川越身体障害者センター)での対応となります。
障害者生活支援センター
 「つもぎ」所在地等
 的場二二六七三
 (JR川越線の場駅から徒歩五分)
 ☎39・3688・FAX39・3699
問い合わせ：障害福祉課障害福祉係 内線2544

総合保健センターで機能訓練が始まりました

十月一日から、総合保健センターにおいて在宅者機能訓練が開始されました。これによって市内で在宅者機能訓練が行われている場所は七か所になります。

各施設では、利用者の送迎を円滑に行うため、送迎できる範囲が異なります。総合保健センターの送迎できる住所は次のとおりです。

送迎を希望しない場合は、どちらでも利用できます。
対象者：市内に住所があり、心身の機能低下により、医療終了後

も訓練を必要とする40歳以上
内容：基本動作および日常生活動作の訓練など
費用：無料
申し込み：印鑑を用意して直接、高齢福祉課
送迎できる住所地：小室、今成、小ヶ谷、野田町一・二丁目、上野田町、田町、東田町、今福、砂久保、大塚新田、南大塚、四都野台、南台一・三丁目、寿町一・二丁目、豊田本、豊田新田

問い合わせ：高齢福祉課在宅福祉第一・第二係 内線2555

特殊学級の授業を公開

市立小・中学校の十五校に設置されている特殊学級に入学を希望する保護者の方を対象に授業公開を行っています。

今年度は、六月の第一回授業公開に続いて、第二回目の公開を十月下旬から十一月中旬にかけて行います。参観を希望する方は、十月二十一日(木)までに直接、各学校にお申し込みください。

*案内資料は、教育指導課(市役所本庁舎五階)にあります。
問い合わせ：教育指導課指導係 内線2922

県民手帳はいかがですか

埼玉県および県内各市町村の主な統計資料や官公庁の一覧などが付いた便利な手帳。レジャー・交通情報を満載したカレンダー式ダイアリー「パレット」もあります。

大型(14cm×8.5cm 色：グリーン/エンジ) 500円
 小型(11cm×7cm 色：グリーン) 400円
 パレット(16cm×8.5cm 色：ローズ) 500円

頒布場所…情報統計課(市役所本庁舎分室2階)
頒布時期…10月18日(月)～、午前9時～午後4時
問い合わせ…情報統計課統計係 内線2264



1か月見開きカレンダー式の「パレット」(色：ローズ)



TIUAの開校10周年記念行事であいさつする舟橋市長

国際交流の花開く

ますます深まる姉妹都市セーレム市との交流

美しい山々を望む、緑と清流のまち、アメリカ合衆国オレゴン州の静かな州都セーレム市。川越市と姉妹都市の提携をして十三年がたちました。

この八月には、川越市内の中学生二十二人の交流団がホームステイし、帰国したばかり。このセーレム市を、九月十日、姉妹都市提携のきっかけを作った東京国際大学のアメリカ校(TIUA)の開校十周年記念式典に出席のため、舟橋功一市長が訪問しました。式典には、セーレム市のマイク・スウェイム市長、在ポートランド日本国総領事館の副島総領事や、ことし六月に川越を訪れたウイラメット大学(東京国際大学姉妹校)のリー・ペルトン学長らが出席。記念行事の参加者は千人を超えました。

また、ウイラメット大学で行われたハーベストフェスティバル(TIUAの大学祭)では川越が紹介され、キャンパス内に組んだやぐらを囲んで、セーレム市の皆さんとの川越音頭の盆踊りが行われたほか、メアリー・スチュアート音楽センターでは、ボランティアで参加した市長夫人による日本舞踊の指導や模範演舞が披露されるなど、和やかな雰囲気の中にも活発な交流が行われました。



セーレム川越姉妹都市交流委員会の皆さんと記念撮影

東京国際大学アメリカ校では、川越市



セーレムの青い空の下で盆踊り

民を含めた多くの日本人学生が学んでいます。また、学生たちはさまざまなボランティア活動に積極的に参加し、地域社会に溶け込んで、セーレム市民に親しまれていることは、同大学の所在地である川越市にとっても大きな誇りといえます。



マイク・スウェイム・セーレム市長と懇談する舟橋市長



開校10周年記念式典であいさつするリチャード・ヨーク副学長

同和教育シリーズ これからの人権啓発の課題①

教育指導課指導係 内線2921

このシリーズは、平成十一年二月に奈良教育大学名誉教授・中川喜代子さんを招いて行った同和問題講演会の要旨を、教育指導課でまとめたものです。

私と部落問題との出会い

初めに「私と部落問題」とのかわりについて、少しお話ししたいと思います。

私は、大阪生まれの大阪育ちで、現在も大阪市に住んでいます。大学院の学生だったころ、一九五〇年代の半ば以降のことですが、論文の指導をしていただいていた先生が、文部省の科学研究費を得て、日本社会の階級・階層問題の一つである部落問題の社会学的な調査を企画・実施されていました。それを手伝いながら、いつの間にか人権問題としての部落差別の問題にかかわるようになりました。

私が初めて被差別部落の実態調査に参加したところは、鳥取県西部の四十世帯ほどの小さい部落でした。それから二年ほどたった一九六〇年三月に、今度は高知県の総戸数約二百五十世帯ほどもある大きな被差別部落に調査に行きました。当時、新規大学卒の公務員などの初任給が「一万三千八百円」という歌がはやっていましたが、その時期に、私も面接調査に訪れた地域の各世帯の暮らし向きは、家族員一人当たり月千円ぐら

いで生活をされていました。中学校の社会科で、高知は気候が温暖で米は二期作であると教わってきた記憶がありました。その高知の被差別部落ではまともに白いご飯が食べられず、サツマイモと大麦と、それに二〇パーセントほどのお米を入れた、三種混合の「二三つ飯」とよばれるものが主食でした。私は、この調査に参加して、このような被差別部落には、私たち社会学の研究者よりも、問題を日本社会全体にアピールできるジャーナリズムや医療で救済できる医師などの関係者が、まず来るべきだ、とつくづく自分たちの無力さを痛感したのでした。

その後、微力ながら、部落差別の結果としての「低位性」が、同和地区の住民の生活のさまざまな面―例えば、生活・労働・福祉・健康・教育等に具体的表れてきた実体を明らかにし、問題解決を目指す行政などの施策への提言をする中で、かつていろいろな貴重な勉強をさせていただいたことに、多少なりともおこたえできればと願っているこのころです。(つづく)



セーレム市

八月二十三日から七日間、中学生交流団が、姉妹都市セーレム市を訪問。セーレム市の皆さんのやさしい心に触れ、笑顔と希望に満ちあふれて帰国しました。交流団に参加した中学生の作文を紹介します。

セーレム市訪問で学んだこと

南古谷中学校三年 細川勝也

今回のセーレム市訪問中学生交流団に参加させていただいたことは、私にとって生涯忘れられない貴重な経験になりました。実践の英会話、異文化の体験、気候・風土の違い、海外の人々との交流など、どれも日本にいては決して味わえないものばかりです。



セーレム市議会議事堂で、マイク・スウェイム市長とともに

市内見学やビーチ散策をしていて、つくづく感じたことがありました。それは、ゴミがまったく落ちていないことです。道路には、ゴミ箱が多く設置されていたのですが、ビーチにはそのようなものは見かけられません。しかし、とても美しく日本の海岸とは大違いです。これは、ゴミ箱があるなしの問題ではなく、ひとりひとりが環境への意識を高めているからこそ、このような美しい景観が保たれているのではないのでしょうか。日本人も環境に対する意識をもっと持たなければなりません。セーレム市での生活は、短い日数ではありましたが、多くの方との交流

セーレム市概略
アメリカ合衆国
オレゴン州
人口 約120,000人
面積 115km²



メダカの学校



これであなたも
エコ博士!

「メダカを救いたい!」の巻

環境政策課みどりの係 内線2612



メダカのピンチを
救うため、ペットシ
ヨップで買ったメダ
カを増やして、小川に放そうと思



うんだ。いい考えでしょ、博士!
はてな君のアイデ
アじゃが、さーて、
どうかな? ほんと

うにそれがメダカのためによいの
かな? 生き物の立場に立つて、
みんなで考えてみよう。まずは、
次のクイズに挑戦してください。

解答:

クイズ (正しいものを選んでね!)



野生の生物がそれぞれの種類に合った場所にしか
住めないことは、第一回のメダカの学校で紹介した
のう。だから、同じに見えるメダカでも、種類が違
えば、やはり影響が出ることもあるんじゃないか。新しい
メダカが入ってくることで、それまで住んでいたメ
ダカと違う種類の子どもが生まれやすくなる。それが考
えられる。そうすれば周りの自然にも影響が出て、
他の種類の生物にもそれが及ぶことがあるんじゃないか。
例えば、野性種ではない、池のニシキゴイを川に
放す。川に魚が増えていいように思うが、そのコイ
が元からいた魚の分のエサまで食べてしまつて、元
の魚が少なくなつてしまつてもいいか。すると、そ
の魚をエサにしていた他の魚が困る。さらに、その
魚をエサにしていた鳥も困る。そんなふうにして自
然が崩れてしまうことがあるんじゃないか。

問題1 ペットシヨップ
のメダカと野性のメダ
カは色が違うから別の
種類みたいなだけで、
ど、いっしょに仲よく
住めるかな?

問題2 メダカでなく、コイだつたらどう? 池で飼
つていたニシキゴイを、川に放すとどうかな?

問題3 野性の生物にとつてほんとうにいいこと
で、何だと思つた?

ア 野性の生物が住む環境をそのまま守る。
イ 人間が人工的に育てて数を増やす。
ウ 動物園のように、いろいろな種類の生物を一つ
に集めて保護する。

ア メダカどつしなんだから、大丈夫。問題ないよ。
イ 種類が違うから、元からいたメダカに影響が出る
かもしれない。
ウ 仲間が増えて、両方のメダカにとつていいことだ。

ア さきいなしシキゴイが見られるので、みんなが喜
ぶからいいことだ。
イ 川の水の種類が増えるのでいいことだ。
ウ 今まで住んでいた魚の分までコイがエサを食べ
ちゃうから、元からいた魚が困る。

ア 人間は、人工的に生物の数を調節したり、必要以
上に保護の手を差し伸べたりすることがいいことだ
と思いがちじゃが、ほんとうは、生物の住む環境を
守つてやれば、そこでは生物どうしがつなかりを持
つて、人間の助けなしでも暮らしていけるんじゃないか。
いろいろな考え方があつたと思うが、これがまず第一
に大切なことだと思ふんじゃないか。

答え: 1 IIイ 2 IIウ 3 IIア

健康アドバイス 糖尿病の予防

健康増進課成人保健係 ☎29-4124

糖尿病の多数ある原因のうち一般的なのは
遺伝と過食と肥満です。糖尿病になる遺伝子
は発見されていますが、現在ではその遺伝子
を持つているかどうかの遺伝子診断はできま
せん。糖尿病の遺伝子は血縁に糖尿病の人が
いる場合は、ほぼ五〇パーセント位の確率で
あります(一卵性双生児では九〇パーセント
以上の確率です)。遺伝子を持つた人は子供
の頃から正しい食生活習慣を身に付けること
以外、糖尿病発症の予防はありません。

が不可能となります。このようになった状態
が糖尿病です。これはアルコールと肝臓の関
係に非常に似ています。アルコールを多量に
飲み続ける肝臓が疲労して肝炎になるとい
う考え方と同じです。
次に肥満が糖尿病の原因となる理由は、肥
満にはインスリンの働きを弱める作用がある
ため肥満の人は必要以上のインスリンがな
いと正常の血糖値を保てないからです。検査を
しますと血糖は正常範囲であってもインスリ
ンは正常人の二〜三倍以上の量が出てしま
います。そのため後には肝臓の疲労から次第に
インスリン量が減少し、遂に血糖が上昇して
糖尿病に移行してきます。

次は運動と糖尿病です。よく肥満は運動不
足だとか糖尿病で多少の食べすぎは運動すれ
ば大丈夫だとか話を聞きます。これは非常に
危険な考えで食べたいが為のこじつけと考
え方が正解でしょう。糖尿病では運動療法も
大事な一つの治療です。しかしそれは食事療
法を正しく行った人へのみ有効です。また、
糖尿病の重症度により運動量及び方法も異な
っていますから十分な注意が必要です。
以上、四回のシリーズを参考にし、ホーム
ドクター(家庭医)と相談の上、健康を維持
される事を希望します。
川越市医師会 大竹正夫さんから原稿を
いただきました。

消費生活レポート 63

「チラシ配り内職」 ~もらえるはずの賃金支払われず~

不況の続く中、家庭の主婦をねらった内職商法が増えてい
ます。

事例 電話でもわかるからと言われ契約したチラシ配り内職。
「1年間に、5,000枚のチラシを配るだけで、ローン返済額の
18,000円を差し引いても月に2~3万円の収入になる」と説
明され、代理店契約をし、保証金や加盟店料として50万円を
支払いました。5か月たつてもまったく収入が無く、解約を
申し出たところ、業者は契約書上6か月以内の違約金は20万
円と主張しています。違約金が高額で納得できません。

内職代理店商法の問題点

- ・内職を紹介することを前提に、業者から一定の費用負担を
求められる。
- ・客がチラシを見て商品を購入し、その売り上げに応じて成
功報酬が支払われるシステム。しかし、自分で配ったチラシ
による注文がどれだけあったか確認できない。
- ・代理店契約料やチラシ代は訪問販売法の指定商品・役務に
該当しないので、クーリング・オフの対象にならない。
- ・解約にかかわるトラブルの解決は難しく、解約が認められ
ても、高額な違約金を要求される。

消費者へのアドバイス

- ① 仕事の内容や収入などの条件、契約書の中身を事前によく
確かめてから、契約しましょう。
- ② 仕事を始める前に、チラシ代、登録料等の名目で高額な費
用を負担させる場合は避けたほうが無難です。
- ③ 強引な契約を迫ったり、契約を急がせる業者は特に注意が
必要です。
事例のケースは、「月2~3万円の収入は堅い」というセー
ルストークがあつたため、7万円を差し引いて13万円の違約
金を支払い、解約となりました。

生活情報センターでは、商品や契約などについての相談を
受け付けています。

生活情報センター ☎26-7476 (相談専用)
相談日...月・水・木・金曜日、午前10時30分~午後4時30分
問い合わせ...生活情報センター ☎26-7066

環境生活

環境政策課節電推進係 内線2616

つけてみましょう! 「環境家計簿」

毎月の家計をチェックするため
に、家計簿を利用している方も多
いと思います。家計簿は、日々の
暮らしぶりを反省したり、来月の
目標を立てたり、日記代わりにし
たりと、いろいろ役に立ちますね。
これと同じような方法で、省エ
ネやエコライフの成果をチェック
できる「環境家計簿」というもの
があります。これは、普通の家計
簿にちよつと手間を加えるだけ
で、私たちが暮らしの中で、地球
に負担をかける二酸化炭素をど
れだけ排出しているのか、具体的に
数字でチェックできるものです。
つけ方は簡単。エネルギー別
(電気・ガス等)、ゴミの種類別
(アルミ缶・ペットボトル・ガラ
スビン等)に定められた数値(二
酸化炭素排出係数)にエネルギー
使用量や、ゴミの量を掛け算す
るだけです(下表参照)。二酸化炭
素の排出量が具体的に数値化され
ることで、エコライフの成果が目
に見えるようになり、自己診断が
できるようになります。

「前月に比べ、二酸化炭素の排出
量を二〇パーセント減らせた」と
か、「来月は二五パーセント減ら
そう」という、具体的な目標を立
てることができます。
川越市でも、省エネに焦点を当
てた環境家計簿を作成し、冬の省
エネルギー月間に向けて、皆さん
に役立ててもらおうと考えていま
す。配布方法など詳しいことは、
決まりしだい広報川越でお知らせ
します。

項目	CO ₂ 排出係数	1ヶ月目			
		使用量	排出量	金額	使用
電気 (kwh)	0.12	メーター	= (kg)	円	メーター
灯油 (ℓ)	0.64 (1.8)	メーター	= (kg)	円	メーター
水道 (m ³)	0.16	メーター	= (kg)	円	メーター
灯油 (ℓ)	0.69	*	= (kg)	円	
ガソリン (ℓ)	0.64	*	= (kg)	円	
アルミ缶 (本)	0.05	*	= (kg)		
スチール缶 (本)	0.01	*	= (kg)		

▶環境家計簿(環境庁作成)の一部

なるほど

市民に 役立つ所

市民スポーツ課

スポーツ振興係
国体準備担当

まだ、聞き慣れない名前かもしれ
ませんが、長年親しまれてきた保健
体育課の保健係が他の課に移り、こ
とから市民スポーツ課として新し
く誕生しました。課長以下八人で力
を合わせて生涯スポーツの振興に努
めています。

スポーツ振興係は、市民体育祭や
ウォークン大会、少年少女スポー
ツ大会、駅伝・ロードレース大会、
グラウンドゴルフ大会、婦人スポー
ツの集い等を開催しています。そし
て、各種のスポーツ教室や冬のスキ
ー・スケートなど、幅広くスポーツ
行事を行っています。

国体準備担当は、平成十六年に開
催される第五十九回国民体育大会に
向けて、準備を進めています。川越
市を会場にゴルフ・サッカー・バレ
ーボール・高校野球の四競技が予定
されています。

現在、今後のスポーツ振興方を
示すため、生涯スポーツ振興計画を
策定しています。市民の皆さんのさ
わやかな汗と明るい笑顔を糧に頑張
っています。

大江戸文化 山江戸にあり

小江戸サミットin大江戸

九月二十五日・二十六日、小江戸サミットin大江戸が、江戸東京博物館(墨田区)で開催されました。このサミットは、栃木市の呼びかけで、平成八年に始められ、今回、四回目を迎えたことし、小



3市長を招き、パネルディスカッション

江戸の原点に戻るといふ意味で東京での開催となりました。

二十五日に行われたパネルディスカッションでは、舟橋功一市長、鈴木乙一郎栃木市長、鈴木全一佐原市長をパネリストに招き、「歴史と文化のまちづくり」をテーマに江戸時代から培ってきた文化を、どのようにまちづくりに生かしていくかについて意見交換がされました。中でも、「舟運の復活」「文化と経済は別」といった話題に話が弾みました。



南田島の足踊りも参加

江戸東京博物館都市歴史研究室長・北原進さんは「文化を保つだけでなく、これからは、災害、教育といった新しい面での結束を期待します」と話を結びました。



江戸東京博物館

新河岸川(川越)、小野川(佐原)、巴波川(栃木)、水の恵みが運んだ江戸文化

知恵伊豆と呼ばれた松平信綱によって整えられた新河岸川の舟運は、江戸との結びつきを深め、その文化を取り入れる役割を果たしました。

火事とけんかは江戸の華

度重なる火事のため、江戸幕府は火災に強い建物を奨励し、防火性にすぐれた土蔵造りが誕生しました。川越大火(一八九三)の後、江戸の影響を受けていた川越商人たちは、財力を投じ、土蔵造りの店や蔵を建てていきました。

川越まつり、佐原の大祭

松平信綱が祭礼用具を寄進したことに始まる川越まつりは、天下祭と呼ばれた山王祭・神田祭などの様式を取り入れながら変せんを重ね、三百五十年にわたって受け継がれてきました。

江戸商人の知恵を受け継いだ土蔵建築

佐原に残る土蔵建築は、蔵に多く見られます。川越と同様、現在でも商家の蔵として使用されています。

とちぎ秋まつり、絢爛豪華な山車は江戸型祭りの象徴

山車には、テコと呼ばれるかじ取り棒が前輪にあり、前後に引くだけでなく、いろいろな引き方ができるようになっていきました。

まちのできごと 109パレット

川越市の面積は109.16km²

地域ではぐくむ交流の輪

9月10日、地域で活動する方を先生に招き、手話・華道・琴・太極拳・マジックなどを体験する学習講座が霞ヶ関中学校の文化祭で催されました。日ごろ授業で習わない内容だけに、とても楽しかったようです。地域の人材を活用した世代間交流は、子どもたちの心を豊かにするとともに、地域社会の発展へとつながります。



大正琴の練習風景

夢を追い続けることが大切

9月19日、第18回婦人スポーツの集いが、市民体育館で開催されました。第1部では熊本テレビスポーツレポーター・松野明美さんの「私のマラソン人生」と題した講演が行われました。148cm、33kgという小柄な体で世界に挑んできた松野さん。参加者は、熊本弁を交えながらの体験談を興味深く聞いていました。



夢を追うことが大切と松野さん

地球環境を考える日

地球環境の保全と世界市民の平和を願うアース・デイ・イン川越(同実行委員会主催)が、9月23日、水上公園で開催されました。会場にはごみ箱がなく、余分なごみを出さないくふうがされていました。川越市環境部では、ごみの減量化を推進するため、あき缶回収ボックスを設け、訪れた人にリサイクルをお願いしました。



協力者には、くじて市のリサイクル製品が当たりました

障害者福祉の環境を考える

9月26日、障害者シンポジウムが総合福祉センターオアシスで行われました。福祉施設における精神障害者の復権、障害者の住みやすい環境、障害者福祉サービス、障害者の生涯学習などについて、各分野で活躍する方を発表者に招き、貴重な意見交換がされました。参加した皆さんは、充実した内容に満足していました。



多くの人が集まったシンポジウム会場

地域の連携が交流を生む

埼玉会館小ホール(浦和市)で9月29日に開催された日本列島横断リレーシンポジウムin埼玉(埼玉新聞社ほか主催)。「地域連携が埼玉を変える」と題したパネルディスカッションに出席した舟橋功一市長は、圏央道の延伸について、「市民の生活圏や行動範囲が広がることで、飛躍的な地域交流を期待したい」と述べました。



圏央道の延伸効果をアピールする舟橋市長



スコットランドの旅

毎年夏になると、7月から8月にかけてRSCDS(ロイヤル・スコティッシュ・カントリー・ダンス協会)のサマースクールがセント・アンドリュース大学で開講されます。ことしは、スコティッシュ・カントリー・ダンスの講習と実技を世界のメンバーと対等に学びたい気持ちと発祥の地を見たい思いで、初参加の友人も含め、8人で参加しました。日ごろの生活の中で、500円玉貯金をして目標を達成した私たち。エディンバラに宿を取り、毎朝エディンバラ城をながめ、バーズ(詩人)記念館・博物館・美術館などを散策しました。昼食はスーパーで求め、花を見ながら公園のベンチで。経費節約の主婦ダンサーでした。

私は女性ステップダンスのクラスを受講。ヤンガーホールで行われるパーティーのデモンストレーションに参加するため、1時間で踊りを覚え、自分の部屋で練習。踊ることができたのは、50人のクラス中12人。その中に選ばれ、よい思い出が作れました。ことしは、RSCDS設立75周年ということもあり、エリザベス女王の歓迎レセプションなどもありました。メンバーたちと無事帰国することができ、「ほっ」としたことしのサマースクールでした。

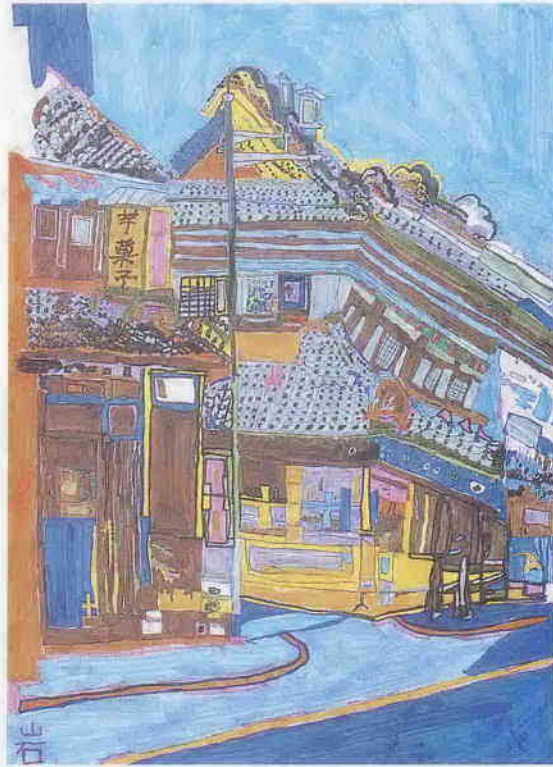
イラストコーナー



黒田亜希子(17歳・南田島)

蔵造り

フェルトペン画 岩崎喜裕
文 岩崎美喜代

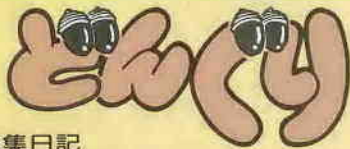


久しぶりにゆつくり歩きました。
あなたは一軒一軒、お店をのぞき、
たらずんでは、また歩くうち、
いつしか上の方を気にするようになりました。
電線のない空は、屋根の上までよく見えますね。
もうすぐ、蔵の並ぶ通りを山車が行き交い、
たくさんの人でにぎやかになります。
楽しみにしている祭りがやってきます。

TV わが街川越 番組ガイド

テレビ埼玉 (38ch) 秋の街から
10月16日(土) / 午前10時20分～10時30分
10月17日(日) / 午後 5時50分～ 6時00分

川越ケーブルテレビ (15ch)
10月15日(金)まで・秋の街から / 10月16日(土)から・川越の伝説
月～金曜日 / 午前9時30分～・午前11時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～
土・日曜日 / 午前9時30分～・午後 3時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～



編集日記

わが国の過去100年の気温から比較すると、現在の気温は1°C上昇しているそうです。100年後には、さらに1～3°C程度の上昇が懸念されています。これにより、海面も上昇し、自然系への影響が心配されます。主な原因は二酸化炭素 (CO₂) の増加によるものです。川越市では、CO₂削減のために、近隣への出張には自動車に代えて電気自転車を使用。低公害車の導入も推進(本号11ページ)しています。今後は、排気量の少ない軽自動車の導入を考えています。市では、引き続き大気汚染の抑制と地球温暖化防止に努めていきます。



本川越駅前で行われた秋の全国交通安全運動

秋の街から

多発する交通事故について考え、秋を心豊かに過ごせるように意識啓発を図ります。9月の出来事からは「相原求一郎の世界展」「川越シャトルダイヤ改正」「小江戸サミット」、お知らせでは、川越まつり情報を案内します。



琵琶橋

川越の伝説

「川越の伝説」「続川越の伝説」の中から、川越に伝わる話を紹介するアニメーション。小仙波町2丁目に名前が残る「琵琶橋」と笠幡の「キツネに化かされたはなし」をお届けします。

●平成5年度制作・再放送

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

■発行 / 平成11年10月10日 (毎月10日・25日発行)
■発行人 / 川越市長 舟橋功一
■編集 / 川越市広報室 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 ☎0492-24-8811内線3522
■印刷 / 鶴新広社